

討論

平成24年度一般会計決算に対し、4名の議員が討論を行いました。その概要を討論者が要約してお知らせします。

**対** 日本共産党吉川市議員団  
小林 昭子

**成** 自民・みらい  
松崎 誠

私たち日本共産党市議員団は、平成24年度予算編成にあたり「市民アンケート」を実施し、これらの要望を含めて市に予算要望書を提出させていただきました。平成24年度決算状況を見ても、多くの市民要望に応えられていない中、歳入歳出差し引き残額は7億5931万2726円の赤字となり、次年度の補正財源へ充てるとしても、繰越額は多すぎます。もっと積極的に市民要望に応えるべきです。

平成24年度は、第5次総合振興計画の初年度として様々な事業に取り組み、まちの新たな象徴となる美南小学校の事業が完了しました。大規模な事業を実施しながらも、財政健全化指標はいずれも良好なものであり、総じて財政運営の健全さが認められる決算となりました。地方財政は、引き続き厳しい状況が続くことが予想されますが、市民にとって真に必要な事業を現すため、国や県の補助金を有効に活用しながら財源の確保に努め、将来を見据えた計画的な財政運営をして頂くことを期待しております。平成25年度は、新庁舎建設や吉川美南駅周辺整備、学校給食センター整備など、大規模事業が予定されていることから、将来的な視点に立った健全な財政運営に努めつつ、市長が目指す「住みよき日本」が実現されるような魅力あるまちづくりを努めていただきますようお願いして、賛成の討論とさせていただきます。

学校給食では、正規職員不足で第2給食センターの直営が出来なくなりました。現業部門「正規職員不補充」の定員管理は中止をすべきです。



**賛 成** 公明党吉川市議員団  
互 金次郎

平成24年度決算は、歳出総額

約212億884万円、歳入総額約219億6815万円でした。

配信サービスの開始等が実施されました。以上の市民目線の施策展開を評価し賛成討論とします。

主な特徴は次の3点です。  
①除染対策事業です。児童広場や通学路付近等の除染実施と、定期的な給食食材の放射線検査と結果の公表は、市民の安全安心につながる事業と評価します。

**賛 成** 市民改革クラブ  
稲垣 茂行

②通学路安全対策です。公明党市議員団は、平成24年5月7日に「通学路の安全対策の緊急要望書」を市に提出しました。市は通学路の安全点検を実施し、9月補正予算に必要箇所の工事費を計上し、対策を講じたことは高く評価します。

東日本大震災から二年半が経過し、被災地では、道路や橋、港湾、冷蔵施設等の復旧整備が進み、ガレキ処理のメドもついてきました。

③防災対策です。北谷小体育館の耐震補強工事、4つの避難所への防災倉庫の設置、災害用物資の備蓄強化、保育所保護者への緊急情報メール

しかし、住宅の高台移転等、新たなまちづくりの姿は、未だ見えていません。とりわけ、福島県では生活再建と将来への不安は解消されず、除染作業も遅れ、人口流出が続いています。安倍政権は、「デフレからの脱却」を目指した戦略を柱に、政権運営を進めてきました。

こうした中、防災計画の見直しや防災倉庫の整備、小学校体育館の耐震化、保育所の延長・送迎保育が始まり、新庁舎建設の基本的方向性が明らかにするなど、各事業も一定の前進が見られました。

市民改革クラブは、「市指定医療機関除外」と「フロリデーシヨン」問題について、市の説明が、これまで極めて不足していることを指摘した上で、24年度決算に同意し討論と致します。



北谷小学校体育館

市長提出議案

前ページから続き

補正予算を可決

一般会計補正予算は、歳入歳出予算の総額にそれぞれ10億4409万8000円を追加し、歳入歳出予算の総額は、それぞれ189億1972万2000円となりました。

また、平成25年度から42年度を期間とする学校給食センター整備運営事業の債務負担行為が、71億3615万1000円で定められました。

なお、特別会計の補正予算は、左表のとおりとなっております。

特別会計補正予算

(単位：千円)

会計別	補正額	歳入歳出 予算総額
国民健康保険	447,325	8,097,986
下水道事業	62,587	1,009,212
農業集落排水事業	715	31,478
介護保険	158,729	3,174,277
後期高齢者医療	10,468	393,845

債務負担行為とは？

契約等で発生する、将来にわたる債務の負担を設定する行為です。複数年にわたる歳出の限度額が設定され、各年度に必要な金額が、それぞれの年度にあらかじめ計上されません。

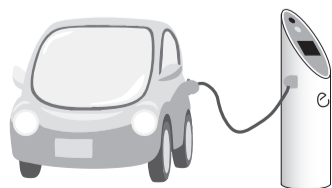


一般会計補正予算  
こんなことに使われます

自動車用充電器設置事業

1012万3000円

国の補助金を活用し、市民交流センターにおあしすの敷地内に自動車用充電器を設置します。



道路維持補修事業

4354万8000円

急を要する道路工事等に対応するものです。



高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定事業

51万6000円

平成27年度を初年度とする第6期計画策定のためのアンケート調査を実施します。

